

97  
17  
612

三重縣安濃郡書記 渡邊憲一 編輯

衛生關係  
**刑法須知**

明治十五年五月 出版

035486-000-9

特54-458

衛生關係刑法須知

渡邊 憲一 / 編

M15

BBP-0026



例言

一本編ハ明治十三年第三十六号布告刑法并本縣明治十四年甲第二百二號布達違警罪目中醫師衛生委員及藥舖産婆等ニ關係アル箇條ヲ蒐集セシモノニ係ル

一傍訓及冊尾ニ字解ヲ施セシハ特ニ藥舖産婆等ノ或ハ誤解スルモノアラソコヲ恐ル、ノ婆心ニ出ツルナリ讀者幸ニ之ヲ諒セヨ

一編中本條ノ参考トナルベキ條項ハ刑法中ヨリ其要領或ハ全條ヲ摘拔シ上欄及冊尾ニ附録シテ閱覽ニ便ス

明治十五年七月 編者 識

衛生刑法須知

第貳編 第三章 第九節 公務ヲ行フヲ拒ム罪

第百七拾九條 醫師<sup>イサナ</sup>化學家<sup>ケガク</sup>其他職業ニ因リ官署ヨリ解剖<sup>カイハツ</sup>分析<sup>ブンシ</sup>又ハ鑑定<sup>カンテイ</sup>ヲ命セラレタル者故ナクシテ之ヲ肯セサル時ハ四圓以上四拾圓以下ノ罰金ニ處ス

第百八拾壹條 傳染病流行ノ際又ハ傳染病ノ疑アル船舶<sup>センゴク</sup>入港<sup>ヨウカウ</sup>スルニ當リ醫師其病患ヲ檢査シ又ハ消滅ノ方法ヲ陳述スルコトヲ命セラレタル者故ナクシテ之ヲ肯セサル時ハ五圓以上五拾圓以下ノ罰金ニ處ス

獸類傳染病流行ノ際獸醫此條ノ罪ヲ犯シタル時ハ一等ヲ減ス

第四章 第五節 免狀鑑札及疾病證書ヲ偽造スル罪

第貳百拾五條 公務ヲ免カル可キ爲メ醫師ノ氏名ヲ用ヒ疾病ノ證書ヲ偽造シテ行使シタル者ハ自己ノ爲ニシ他人ノ爲メニスルヲ分タス一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上卅圓以下ノ罰金ヲ附加ス醫師囑託ヲ受ケテ其詐僞ノ證書ヲ造リタル者ハ一等ヲ加フ

第貳百拾六條 陸海軍ノ徵兵ヲ免カル可キ爲メ

疾病ノ證書ヲ偽造シテ行使シタルモノ及ヒ囑託ヲ受ケテ其詐僞ノ證書ヲ造リタル醫師ハ前條ノ例ニ照シ各一等ヲ加フ

第五章 第壹節 阿片烟ニ關スル罪

第貳百卅七條 阿片烟ヲ輸入シ及ヒ製造シ又ハ之ヲ販賣シタル者ハ有期徒刑ニ處ス

第貳百卅八條 阿片烟ヲ吸食スルノ器具ヲ輸入シ及ヒ製造シ又ハ之ヲ販賣シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第貳百卅九條 税關官吏情ヲ知テ阿片烟及ヒ其器具ヲ輸入セシメタル者ハ前貳條ノ刑ニ照シ各一等ヲ加フ

徒刑ノ婦女ハ島地ニ發遣セズ内地ノ懲役場ニ於テ定役ニ服ス

徒刑ノ囚六拾歳ニ滿ル者ハ通常ノ定役ヲ免シ其體力相當ノ定役ニ服ス

懲役ハ内地ノ懲役場ニ入レ定役ニ服ス但六拾歳ニ滿ル者ハ同上

毆打創傷ノ罪

第貳百九拾九條 人ヲ毆打創傷シ其兩目ヲ瞎シ而耳ヲ聾シ又ハ兩眼ヲ折リ及ヒ舌ヲ斷テ陰陽ヲ毀敗シ若シハ知覺精神ヲ喪失セシメ篤疾ニ致シタル者ハ輕懲役ニ處ス其一目ヲ瞎シ一耳ヲ聾シ又ハ一肢ヲ折リ其他身體ヲ殘廢シ癡疾ニ致シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス

第貳百四拾條 阿片烟ヲ吸食スル爲メ房屋ヲ給

與シテ利ヲ圖ル者ハ輕懲役ニ處ス

人ヲ引誘シテ阿片烟ヲ吸食セシメタル者

亦同シ

第貳百四拾壹條 阿片烟ヲ吸食シタル者ハ二年

以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス

第貳百四拾貳條 阿片烟及ヒ吸食ノ器具ヲ所有

シ又ハ受寄シタル者ハ一年以上一年以下

ノ重禁錮ニ處ス

第貳節 飲料ノ淨水ヲ汚穢スル罪

第貳百四拾三條 人ノ飲料ニ供スル淨水ヲ汚穢

シ因テ之ヲ用フルヲ能ハサルニ至ラシメ

第三百壹條 人ヲ毆打

創傷シ二十日以上ノ時  
間疾病ニ罹リ又ハ職業  
ヲ營ムヲ能ハサルニ至  
ラシメタルモノハ一年  
以上三年以下ノ重禁錮  
ニ處ス  
其疾病休業ノ時間二十  
日ニ至ラサル者ハ一月  
以上一年以下ノ重禁錮  
ニ處ス  
疾病休業ニ至ラスト雖  
モ身體ニ創傷ヲ成シタ  
ル者ハ十一日以上一月  
以下ノ重禁錮ニ處ス  
第三百貳條 豫メ謀テ  
人ヲ毆打創傷シ休業癡  
篤疾又ハ死ニ致シタル  
モノハ前數條ニ記載シ  
タル刑ニ照シ各一等ヲ  
加フ  
第三百三條 重罪輕罪  
ヲ犯スニ便利ヲ爲メ  
又ハ已ニ犯シテ其罪ヲ

タル者ハ十一日以上一月以下ノ重禁錮ニ

處シ貳圓以上五圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第貳百四拾四條 人ノ健康ヲ害スヘキ物品ヲ用

ヒテ水質ヲ變シ又ハ腐敗セシメタル者ハ

一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以

上三拾圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第貳百四拾五條 前條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病

ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條

ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第三節 傳染病豫防規則ニ關スル罪

第貳百四拾六條 傳染病豫防ノ爲メ設ケタル規

則ニ違背シテ入港ノ船舶ヨリ上陸シ又ハ

免カレ、爲メ人ヲ毆打  
ノ例ニ同シ  
第三百四條 毆打ニ因  
リ誤テ他人ヲ創傷シタ  
ル者ハ仍ホ毆打創傷ノ  
本刑ヲ科ス  
第三百五條 二人以上  
共ニ人ヲ毆打創傷シタ  
ル者ハ現ニ手ヲ下シ傷  
ヲ成スノ輕重ニ從テ各  
自ニ其刑ヲ科ス若シ共  
毆シテ傷ヲ成スノ輕重  
ヲ知ルコト能ハサル時ハ  
其重傷ノ刑ニ照シ一等  
ヲ減ス但教唆者ハ減等  
ノ限ニ在ラス  
第三百六條 二人以上  
共ニ人ヲ毆打スルニ當  
リ自ラ人ヲ傷セズト雖  
モ幫助シテ傷ヲ成サシ  
メタル者ハ現ニ傷ヲ成  
シタル者ノ刑ニ一等ヲ  
減ス

第三百七條 健康ヲ害  
ス可キ物品ヲ施用シテ  
人ヲ疾苦セシメタル者  
ハ豫メ謀テ毆打創傷ス  
ルノ列ニ照シテ處斷ス  
第三百八條 人ヲ殺ス  
ノ意ニ非スト雖モ詐稱  
誘導シテ危害ニ陷レ因  
テ疾病死傷ニ致シタル  
者ハ毆打創傷ヲ以テ論  
ス

過失殺傷ノ罪  
第三百拾七條 疎虞解  
怠ハ規則慣習ヲ遵守  
セズ過失ニ因テ人ヲ死  
ニ致シタル者ハ廿圓以  
上二百圓以下ノ罰金ニ  
處ス

物品ヲ陸地ニ運搬シタル者ハ一月以上一  
年以下輕禁錮ニ處シ又ハ貳拾圓以上貳百  
圓以下ノ罰金ニ處ス  
第三百四拾七條 船長自テ前條ノ罪ヲ犯シ又ハ  
人ノ犯スコトヲ知テ制セサル者ハ前條ノ刑  
ニ一等ヲ加フ  
第三百四拾八條 傳染病流行ノ際豫防規則ニ違  
背シテ流行地方ヨリ他所ニ出タル者ハ十  
五日以上六月以下ノ輕禁錮ニ處シ又ハ拾  
圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス  
第三百四拾九條 獸類ノ傳染病流行ノ際豫防規  
則ニ違背シテ獸類ヲ他所ニ出シタル者ハ

十一日以上二月以下ノ輕禁錮ニ處シ又ハ  
五圓以上五拾圓以下ノ罰金ニ處ス  
第四節 危害品及健康ヲ害ス可キ物品製造ノ  
規則ニ關スル罪  
第三百五拾條 官許ヲ得スレテ危害ヲ生スヘキ  
物品ノ製造所ヲ創設シタル者ハ貳拾圓以  
上貳百圓以下ノ罰金ニ處ス若シ健康ヲ害  
スヘキ物品ノ製造所ヲ創設シタル者ハ拾  
圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス  
第三百五拾壹條 官許ヲ得テ前條ニ記載シタル  
製造所ヲ創設スト雖モ危害ヲ豫防シ健康  
ヲ保護スル規則ニ違背シタル者ハ前條ノ

第三百拾八條 過失ニ因テ人ヲ創傷シ廢篤疾ニ致シタル者ハ拾圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百拾九條 過失ニ因テ人ヲ創傷シ疾病休業ニ至ランメタル者ハ二圓以上五拾圓以下ノ罰金ニ處ス

例ニ照シ各一等ヲ減ス

第二百五拾二條 前條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病死傷ニ致シタルトキハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從ヒ處斷ス

第五節 健康ヲ害スヘキ飲食物及ヒ藥劑ヲ販賣スル罪

第貳百五拾三條 人ノ健康ヲ害スヘキ物品ヲ飲食物ニ混和シテ販賣シタル者ハ三圓以上三拾圓以下ノ罰金ニ處ス

第貳百五拾四條 規則ニ違背シテ毒藥劇藥ヲ販賣シタル者ハ拾圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第貳百五拾五條 前二條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病又ハ死ニ致シタル者ハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第六節 私ニ醫業ヲ爲ス罪

第貳百五拾六條 官許ヲ得スシテ醫業ヲ爲シタル者ハ拾圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第貳百五拾七條 前條ノ犯人治療ノ方法ヲ誤リ因テ人ヲ死傷ニ致シタル時ハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第七章 死屍ヲ毀棄シ及ヒ墳墓ヲ發掘スル罪

第貳百六拾四條 埋葬ス可キ死屍ヲ毀棄シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二

未遂犯罪

第拾壹條 罪ヲ犯サシ  
テ謀リ又ハ其豫備ヲ  
爲スト雖モ未タ其事ヲ  
行ハサル者ハ本條別ニ  
刑名ヲ記載スルニ非サ  
レハ其刑ヲ科セス  
第百拾貳條 罪ヲ犯サ  
シトシテ己ニ其事ヲ行  
フト雖モ犯人意外ノ障  
礙若シハ舛錯ニ因リ未  
タ遂ケサル者ハ本條別  
ニ記載スルニ非サレハ

圓以上廿圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百六拾五條 墳墓ヲ發掘シテ棺槨クワンクワ又ハ死屍

ヲ見ハシタル者ハ二月以上二年以下ノ重

禁錮ニ處シ三圓以上三拾圓以下ノ罰金ヲ

附加ス

因テ死屍ヲ毀棄シタル者ハ三月以上三年

以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五拾圓以下

ノ罰金ヲ附加ス

第貳百六拾六條 此章ニ記載シタル罪ヲ犯サシ

トシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ

照シテ處斷ス

第三編 第壹章 第壹節 謀殺故殺ノ罪

前條ノ例ニ照シテ處斷

ス

違警罪ヲ犯サントシテ

未タ遂ケサル者ハ其罪

ヲ論セス

第貳百九拾三條 毒物ヲ施用シテ人ヲ殺シタル

者ハ謀殺ヲ以テ論シ死刑ニ處ス

第貳節 毆打創傷ノ罪

第三百七條 健康ヲ害スヘキ物品ヲ施用シテ人

ヲ疾苦ツクセシメタル者ハ豫メアラカシ謀テ毆打創傷

スルノ例ニ照シテ處斷ス

第八節 墮胎ノ罪

第三百三拾條 懷胎ノ婦女藥物其他ノ方法ヲ以

テ墮胎シタル者ハ一月以上六月以下ノ重

禁錮ニ處ス

第三百卅壹條 藥物其他ノ方法ヲ以テ墮胎セシ

メタル者ハ亦前條ニ同シ

因テ婦女ヲ死ニ致シタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百卅貳條 醫師穩婆オシバ又ハ藥商前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ各一等ヲ加フ

第三百卅三條 懷胎ノ婦ヲ威逼イフクシ又ハ誑騙キヤウベンシテ墮胎セシメタル者ハ一年以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百卅四條 懷胎ノ婦女ナルヲ知テ毆打其他暴行バウコウヲ加ヘ因テ墮胎ニ至ラシメタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス其墮胎セシムルノ意ニ出タル者ハ輕懲役ニ處ス

第三百卅五條 前二條ノ罪ヲ犯シ因テ婦女ヲ廢

篤疾トクシヤク又ハ死ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第三百五拾四條 配偶者アル者重テ婚姻コンインヲ爲シタル時ハ六月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五拾圓以下ノ罰金ヲ附加ス  
第三百五拾五條 誣告ウコウ及ヒ誹毀ヒキノ罪

第拾貳節ニ記載シタル誹毀ノ罪ハ被害者又ハ死者ノ親屬ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

第三百六拾條 醫師藥商穩婆又ハ代言辨護人ベンゴ若シハ神官僧侶シンクワンソウリョ其身分職業ニ於テ委託イタタクヲ受ケタル事ニ因リ知得タル陰私インシヲ漏告ロウコウシタル者ハ誹毀ヲ以テ論シ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三拾圓以下ノ罰金ヲ附加ス但裁判所ノ呼出ヲ受ケテ事



違警罪ノ犯人ヲ曲庇スル爲メ偽證シタル者ハ違警罪ノ本條ニ依テ處斷ス

違警罪ニ陷ラシムル爲メ偽證シタル者ハ一月以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上拾圓以下ノ罰金ヲ附加ス

左ニ記載シタル本縣ノ規則ニ違背シタル者ハ刑法第四百廿六條第四項ニ因テ處分ス

一牛乳搾取販賣規則  
一屠牛及牛肉販賣規則

實ヲ陳述スル者ハ此限ニ在ラス  
第四編 違警罪

第四百廿五條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ三日以上十日以下ノ拘留ニ處シ又ハ壹圓以上壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處ス

七 官許ヲ得スシテ死屍ヲ解剖シタル者

八 自己ノ所有地内ニ死屍アルヲ知テ官署ニ申告セス又ハ他所ニ移シタル者

十三官許ノ墓地外ニ於テ私ニ埋葬シタル者  
第四百廿六條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ二日以上五日以下ノ拘留ニ處シ又ハ五拾錢以上壹圓五拾錢以下ノ科料ニ處ス

一斃牛馬取扱規則  
一牛馬賣買商馬車借馬  
牛馬宿營業廐舎取締規則

三 不熟ノ菓物又ハ腐敗シタル飲食物ヲ販賣シタル者

四 健康ヲ保護スル爲メ設ケタル規則又ハ傳染病豫防規則ニ違背シタル者

五 人ノ通行スヘキ場所ニアル危険ノ井溝其他凹所ニ蓋又ハ防圍ヲ爲サ、ル者

九 變死人ノ檢視ヲ受ケスシテ埋葬シタル者  
第四百廿七條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日以上三日以下ノ拘留ニ處シ又ハ廿錢以上廿

五錢以下ノ科料ニ處ス

六 禽獸ノ死屍ヲ道路ニ棄擲シ又ハ取除カサル者

七 汚穢物ヲ道路家屋園圃<sup>エンイッ</sup>ニ投擲<sup>トヤクキ</sup>シタル者  
九 醫師穩婆事故ナクシテ急病人ノ招<sup>オキ</sup>キヨ  
應<sup>オケ</sup>セサル者

十 死亡ノ申告ヲ爲サスシテ埋葬<sup>キ</sup>シタル者  
十二 妄<sup>ハ</sup>ニ吉凶禍福ヲ説キ又ハ祈禱<sup>オム</sup>符呪<sup>フシ</sup>等ヲ  
爲シ人ヲ惑ハセテ利ヲ圖<sup>ハカ</sup>ル者

第四百廿八條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日ノ  
拘留<sup>コ</sup>ニ處<sup>ス</sup>シ又ハ拾錢以上壹圓以下ノ科料  
ニ處ス

六 溝渠下水ヲ毀損<sup>コ</sup>シ又ハ官署ノ督促<sup>トクソク</sup>ヲ受  
ケテ溝澆<sup>コウキョウ</sup>下水ヲ浚ハサル者  
第四百廿九條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ五錢以

上五拾錢以下ノ科料ニ處ス

六 官署ノ督促ヲ受ケテ道路ノ掃除ヲ爲サ  
ル者

第四百三拾條 前數條ニ記載スルノ外各地ノ便  
宜<sup>コ</sup>ニヨリ定ムル所ノ違警罪ヲ犯シタル者  
ハ其罰則ニ從テ處斷ス

○ 三重縣違警罪

第壹條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日以上  
十日以下ノ拘留<sup>コ</sup>ニ處シ又ハ拾錢以上壹圓  
九拾五錢以下ノ科料ニ處ス  
六 米麥ヲ精<sup>コ</sup>ラクル爲メ白砂ヲ用ヒタル者

七 有毒物ヲ用ヒ魚鳥ヲ捕ヘタル者

八 生河豚ヲ賣買シ及ヒ食フタル者  
但乾河豚ハ此限ニアラズ

十二 遺敷地内ニ菜蔬豆類ヲ植ニ或ハ汚物ヲ

積ミタル者

廿八 市街及ヒ人家櫛比ノ地ニ於テ厠ニアラ

サレ場所ニ大小便ヲヤシ又ハ幼兒ヲシ

テ爲サシメタル者

廿九 三重縣ヨリ布達スル所ノ條規ニ異背シ

タル者

但三重縣ヨリ布達ノ條規ト雖モ他ノ

罰例ニ據リ處分ス可キ者ハ本項ニ含

蓄セス

第貳條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ五錢以上

五拾錢以下ノ科料ニ處ス

三 蓋ナキ器物ヲ以テ糞尿其他腐敗物ヲ運

搬シタル者

追加 關中町一身田村

但伊勢國津四日市桑名神戸龜山白子

松坂久居山田宇治志摩國鳥羽伊賀國

上野名張等十三ヶ所ノ全町村及七之

ニ接續ノ地ニ限ル

○ 附 錄

一 刑法ニ於テ親屬ト稱スル例

壹 祖父母父母夫妻

自首減輕

第八拾五條 罪ヲ犯シ

事未ダ發覺セサル前ニ

於テ官ニ自首シタル者

ハ本刑ニ一等ヲ減ス但

謀殺故殺ニ係ル者ハ自

首減輕ノ限ニアラズ  
第八拾六條 財産ニ對  
スル罪ヲ犯シタル者自

首シテ其贓物ヲ還給シ  
損害ヲ賠償シタル時ハ  
自首減等ノ外仍ホ本刑  
ニ二等ヲ減ス其全部ヲ  
還償セスト雖モ半數以  
上ヲ還償シタル時ハ一  
等ヲ減ス  
第八拾七條 財産ニ對  
スル罪ヲ犯シ被害者ニ  
首服シタル者ハ官ニ自  
首スルト同ク前二條ノ  
例ニ照シテ處斷ス  
第八拾八條 此節ニ記  
載スルノ外本條別ニ自  
首ノ例ヲ掲ケタル者ハ  
各其本條ニ從フ

貳 子孫及ヒ其配偶者  
三 兄弟姉妹及ヒ其配偶者  
四 兄弟姉妹ノ子及其配偶者  
五 父母ノ兄弟姉妹及其配偶者  
六 父母ノ兄弟姉妹ノ子  
七 配偶者ノ祖父母父母  
八 配偶者ノ兄弟姉妹及其配偶者  
九 配偶者ノ兄弟姉妹ノ子  
十 配偶者ノ父母ノ兄弟姉妹  
第九拾五條 祖父母ト稱スルハ高曾祖父母外祖  
父母同シ父母ト稱スルハ繼父母嫡母同シ  
子孫ト稱スルハ庶子曾玄孫同シ兄弟姉妹

○剝奪公權  
壹 國民ノ特權  
貳 官吏ト爲ルノ權  
三 勳章年金位記貴號  
恩給ヲ有スルノ權  
四 外國ノ勳章ヲ佩用  
スルノ權  
五 兵籍ニ入ルノ權  
六 裁判所ニ於テ證人  
ト爲ルノ權  
但單ニ事實ヲ陳述ス  
ルハ此限ニ在ラス  
七 發見人ト爲ルノ權  
但親屬ノ許可ヲ得テ  
子孫ノ爲メニスル  
ハ此限ニ在ラス

ト稱スルハ異父異母ノ兄弟姉妹同シ  
養子其養家ニ於ル親屬ノ例ハ養子ニ同シ  
○ 重罪ノ主刑  
一 死刑  
二 無期徒刑  
三 有期徒刑  
四 無期徒刑  
五 有期流刑  
六 重懲役  
七 輕懲役  
八 重禁獄  
九 輕禁獄  
絞首 シメクヒ  
島地ニ於テ定役ニ服ス  
有期徒刑ハ十二年以上十五年以下  
島地ノ獄ニ幽閉シ定役ニ服セス  
有期流刑ハ十二年以上十五年以下  
内地ノ懲役場ニ入レ定役ニ服ス  
重懲役ハ九年以上十一年以下輕懲役ハ  
六年以上八年以下トナス  
禁獄ハ内地ノ獄ニ入レ定役ニ服セス  
重禁獄ハ九年以上十一年以下輕禁獄ハ六  
年以上八年以下トナス

八 分散ノ管財人ト爲

リ又ハ會社及ヒ共  
有財産ヲ管理スル  
ノ權

九 學校長及ヒ教師學  
監ト爲ルノ權

○停止公權

禁錮ニ處セラレタル者

ハ別ニ宣告ヲ用ヒス終  
身公權ヲ剝奪ス

禁錮ニ處セラレタル者  
ハ別ニ宣告ヲ用ヒス現

任ノ官職ヲ失ヒ及ヒ其  
刑期間公權ヲ行フヲ  
停止ス

輕罪ノ刑ニ於テ監視ニ

輕罪ノ主刑

一 重禁錮

禁錮場ニ留置シ重禁錮ハ定役ニ服シ輕禁錮ハ定  
役ニ服セス輕重ヲ分ナス十一日以上五年以下

二 輕禁錮

三 罰金

二圓以上  
〔裁判確定ノ日ヨリ一  
月内ニ完納セシム〕

違警罪ノ主刑

一 拘留

一日以上十日以下

二 科料

壹圓以上壹圓九拾五錢以下  
〔裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ完納セシム〕

附加刑

一 剝奪公權

二 停止公權

三 禁治産

四 監視

五 罰金

六 沒収

字 解

無期

カギリ

有期

カギリ

幽閉

オシコメ

附加刑

主刑ニツケ

沒収

ゲレト

解剖

死体ヲ

偽造

ニセコシ

囑託

タノム

行使

用ダテル

吸食

スフ

受寄

ヤリトリ

毆打創傷

人ヲウチタ、キ

創設

アラタニコ

混和

マゼ

過失殺傷

アヤマチテ人ヲコロ

毀棄

コホヤ又ハ

發掘

ホリア

棺槨

死人ヲ入ル、

未遂犯罪

罪ヲオカサント

謀殺

アラカシメハカリテコ

故殺

テキゴ、ロコ

墮胎

ハラミ子ヲ

穩婆

トリアゲバ

懷胎ノ婦女

子ヲハラム

威逼

オドシセ

誑騙

ダマス

誣告

シイツ

誹毀

ソシル

陰私ヲ漏告

ナイシヨウゴト

拘留

トリトメ

曲庇

アシキヲチ

防圍

カコイ

○監視

付シタル者ハ別ニ宣告  
ヲ用ヒテ監視ノ期間  
公權ヲ行フヲ停止ス  
主刑ヲ免シテ止メ監視  
ニ付シタル者亦同シ

○禁治産

重罪ノ刑ニ處セラレタ  
ル者ハ別ニ宣告ヲ用ヒ  
ス其主刑ノ終ルマテ自  
ラ財産ヲ治ムルヲ禁  
ス

流刑ノ囚幽閉ヲ免セラ  
レタル時ハ行政ノ處分  
ヲ以テ治産ノ禁ノ幾分  
ヲ免スルヲ得

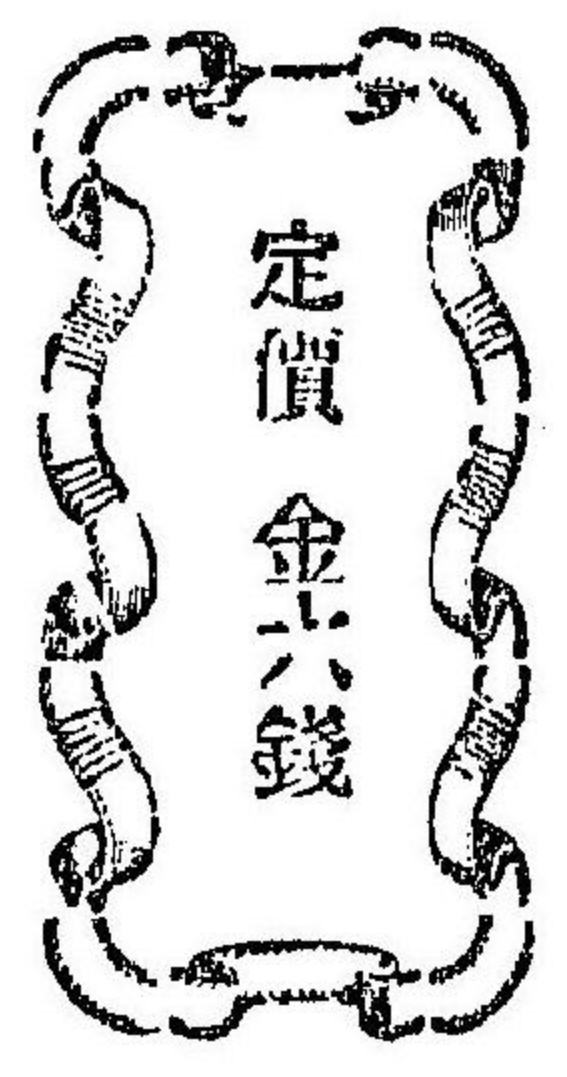
監視ハ主刑ノ終タル後  
 仍ホ將來ヲ檢束スル爲  
 メ警察官吏ヲシテ犯人  
 ノ行狀ヲ監視セシムル  
 者トス

○沒収

左ニ記載シタル物件ハ  
 宣告シテ官ニ沒收ス但  
 法律規則ニ於テ別ニ沒  
 收ノ例ヲ定メタル者ハ  
 各其法律規則ニ從フ  
 一法律ニ於テ禁制シタ  
 ル物件  
 二犯罪ノ用ニ供シタル  
 物件  
 三犯罪ニ因テ得タル物  
 件

棄擲	ル <sub>1</sub> ス <sub>1</sub> テ <sub>1</sub> ヤ	投擲	ル <sub>1</sub> ナ <sub>1</sub> ゲ <sub>1</sub> ス <sub>1</sub> テ	圍圍	コ <sub>1</sub> ハ <sub>1</sub> ソ <sub>1</sub> ノ <sub>1</sub> ナ <sub>1</sub> ド
符呪	マ <sub>1</sub> シ <sub>1</sub> ナ <sub>1</sub> イ	督促	サ <sub>1</sub> イ <sub>1</sub> ソ <sub>1</sub> シ	浚	ハ <sub>1</sub> ラ <sub>1</sub> ヘル
櫛比	シ <sub>1</sub> シ <sub>1</sub> ノ <sub>1</sub> ハ <sub>1</sub> ノ	厠	カ <sub>1</sub> ワ <sub>1</sub> ヤ	河豚	フ <sub>1</sub> グ
障礙	サ <sub>1</sub> シ <sub>1</sub> ツ <sub>1</sub> カ <sub>1</sub> エ	舛錯	ア <sub>1</sub> ヤ <sub>1</sub> マ <sub>1</sub> リ	疎虞	ユ <sub>1</sub> キ <sub>1</sub> ト <sub>1</sub> ヲ <sub>1</sub> カ <sub>1</sub> ヌ <sub>1</sub> ヲ
激峻	ツ <sub>1</sub> ヲ <sub>1</sub> ラ <sub>1</sub> ス <sub>1</sub> ハ	瞎	ツ <sub>1</sub> プ <sub>1</sub> ス	壘	ツ <sub>1</sub> ツ <sub>1</sub> ヲ <sub>1</sub> ナ <sub>1</sub> ヒ <sub>1</sub> カ <sub>1</sub> ク
十八	九	誤	誤	誤	誤
十六	十一	誤	誤	誤	誤
十八	十二	誤	誤	誤	誤
十	八	誤	誤	誤	誤
七	十二	誤	誤	誤	誤
五	八	誤	誤	誤	誤
四	十	誤	誤	誤	誤
丁	行	誤	誤	誤	誤

明治十五年七月六日 御届  
 同 年十一月 出版



編輯人

三重縣安濃郡書記

三重縣士族

渡邊憲一

伊勢國安濃郡津新東町六番地

出版人

同縣平民

森田久太郎

同國同郡津東町五十四番地

